

斷枝片葉(其八)

MAKINO. ト定メラル即チ真正ナル *W. radicans* Sm. 種ハ從來尙未ダ我邦内ニハ得ラレザリシモノニ係ル
 翌十二日同行ノ畏友原虎之助、藤井潔ノ兩氏ハ淨蓮ノ瀧ノ上ナル俗稱新田ト稱スル附近ノ山中ニテみどりかな
 わらび (*Polystichum nipponicum* Rosenstock.) 並ニ當時盛ンニ開花セルなつえびねヲ採集セリ
 此行又つりしゅすらん (*Goodyera pendula* Maxim.) ノ著生セルせさこくノ株ヲ擔ヘル樵夫ニ會ヒシヲ以テ試ニ
 問ヘバ同山ノ產ナリト應ヘタリ由テつりしゅすらんモ亦天城山中ニ產スルコトヲ知り得タリ其當時樵夫ノ擔ヒ
 シモノハ今腊葉トナリテ原虎之助氏ノ藏スル所トナレリ、尙天城山ニハ往年藤井潔氏ノ採集ニ係ル苔類ノ一種
Plagiochila amagiensis Steph. アリ本種ハ從來未ダ曾テ他ニ產スルノ報ニ接セザル一品ニ屬ス

○斷枝片葉(其八)

牧野富太郎

●きんぎよもノ名ノ間違

今日植物學上一般ニ呼ンデ居るきんぎよもノ名ハ間違デ本當ハほざきのふさもガ
 きんぎよもデアラネバナヲヌンシテ今日言フきんぎよもハ實ハきんぎよもデナクまつもト云フ者デアル

●とちかがみノ意義

とちかがみ科(水鼈科)ノ水草ニとちかがみ(學名ハ *Hydrocharis morsus ranae* L. var. *asiatica* MAKINO.) ト云フモノガアルとちトハ泥龜ヲ尾州デとちト云ヒかがみハ其葉面ニ光澤ガアルカラデ即チ
 すつぽんノ鏡ノ意デとちかがみト呼ンダモノデアアル又之ヲすつぽんのかかがみト云フ處モアル又此草ニハどうが
 めのかかがみ、どうがめばす、すつぽんのかさ、かへるゑんざナド各地ノ方言ガ頗ル多イ

●籐ノ一原料

武州南多摩郡原町田ノ邊デハ土人ガ七月頃其附近ノ原野并ニ丘陵邊ニ野生スル方言はぎナル
 めじはぎ(*Lespedeza sericea* Miq.) ノ能ク伸ビタル莖ヲ採リ集メ葉ヲ去テ日乾シ束ネテ售ル其價一束金三十錢許
 デアル其能ク枯槁セルモノヲ次年ニ於テ籐ニ製スルノデ之ヲ東京市神田區豊島町邊ノ籐屋ヘ廻送スル